

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公表番号】特表 2019-533948 (P2019-533948A)

【公表日】令和 1 年 11 月 21 日 (2019.11.21)

【年通号数】公開・登録公報 2019-047

【出願番号】特願 2019-521725 (P2019-521725)

【国際特許分類】

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 16/28 1 3 0

H 0 4 W 88/02 1 4 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 18 日 (2020.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

第 1 のワイヤレスノードと第 2 のワイヤレスノードとの間で 1 つまたは複数の信号を交換するステップと、

前記第 1 のワイヤレスノードにおいて、前記 1 つまたは複数の信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 のワイヤレスノードの少なくとも 1 つの送信ビームおよび前記第 1 のワイヤレスノードの少なくとも 1 つの受信ビームの間の対応の範囲を決定するステップであって、

対応の前記範囲は、前記第 1 のワイヤレスノードの前記少なくとも 1 つの送信ビームおよび前記第 1 のワイヤレスノードの前記少なくとも 1 つの受信ビームの間のビーム相反性の範囲のレベルを含む、ステップと

を含む方法。

【請求項 2】

対応の前記範囲は、全対応、部分的な対応、または対応なしを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 のワイヤレスノードの送信ビームと前記第 2 のワイヤレスノードの受信ビームとの間の対応の範囲を決定するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のワイヤレスノードと前記第 2 のワイヤレスノードとの間で 1 つまたは複数の信号を交換するステップは、

前記第 2 のワイヤレスノードから、前記第 2 のワイヤレスノードの送信経路および受信経路に関連する較正值の範囲を示す信号を受信するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 のワイヤレスノードの送信ビームと前記第 2 のワイヤレスノードの受信ビームと

の間の対応の範囲を決定するために較正值の前記範囲を使用するステップをさらに含む、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

較正值の前記範囲は、アンテナ重みの振幅誤差の範囲、アンテナ重みの位相誤差の範囲、またはそれらの組合せのうちの少なくとも1つを含む、請求項4に記載の方法。

【請求項7】

較正值の前記範囲は少なくとも、前記送信経路および前記受信経路に関連するアンテナ重みの振幅誤差の間の差、前記送信経路および前記受信経路に関連するアンテナ重みの位相誤差の間の差、またはそれらの組合せを含む、請求項4に記載の方法。

【請求項8】

前記第1のワイヤレスノードと前記第2のワイヤレスノードとの間で1つまたは複数の信号を交換するステップは、

前記第2のワイヤレスノードから、前記第1のワイヤレスノードの前記送信ビームおよび前記第2のワイヤレスノードの受信ビームを含むダウンリンクビームペア上での送信のダウンリンク品質を示す信号を受信するステップと、

前記第1のワイヤレスノードにおいて、前記第2のワイヤレスノードの送信ビームおよび前記第1のワイヤレスノードの前記受信ビームを含むアップリンクビームペア上での送信のアップリンク品質を決定するステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記第1のワイヤレスノードおよび前記第2のワイヤレスノードは、前記送信ビームおよび前記受信ビームに対して同様のビーム形状を適用する、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記第2のワイヤレスノードの前記送信ビームと前記第2のワイヤレスノードの前記受信ビームとの間の対応の前記範囲を決定するために前記ダウンリンク品質および前記アップリンク品質を使用するステップをさらに含む、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

前記第1のワイヤレスノードの前記送信ビームは、前記第1のワイヤレスノードの他の送信ビームよりも高い品質に関連付けられ、前記第1のワイヤレスノードの前記受信ビームは、前記第1のワイヤレスノードの他の受信ビームよりも高い品質に関連付けられる、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

1つまたは複数の信号を交換するステップは、

前記第2のワイヤレスノードから、前記第2のワイヤレスノードの送信ビームと前記第2のワイヤレスノードの受信ビームとの間の対応の範囲の指示を受信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

対応の前記範囲およびトリガリングイベントに少なくとも部分的に基づいて実行されるべきビーム掃引の範囲を決定するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項14】

ワイヤレス通信のための装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信しているメモリと、

前記メモリに記憶され、前記プロセッサによって実行されると、請求項1乃至13のいずれか1項に記載の方法を前記装置に行わせるように動作可能な命令とを含む装置。

【請求項15】

請求項1乃至13のいずれか1項に記載の方法を行うようにプロセッサによって実行可能な

命令を含む、コンピュータプログラム。